

# 東京湾奥葛西橋出船 木更津沖の浅場に回遊 タチウオ冬の陣始まる

撮影◎鈴木良和



タチウオの冬は年によって1月ごろまで続くこともある



浅場の冬タチウオは年によって1月ごろまで続くこともある



●浅場だけに引きは力強い



●このころはトップで15本前後の日が多い



●まずは5本を目標に頑張りたい



▲片テンピンの1本バリ仕掛けが基本。浅場はオモリ40号でいいが、状況の急変に対応できるよう60号も用意



●中型でも肉厚でおいしい



●しばらくは湾奥の浅場での釣りが続きそう

東京湾のタチウオが新たなステージに突入した。例年、冬場に走水周辺の釣り場が渋くなると湾奥の浅場にタチウオが回遊してくるが、11月中旬現在は木更津沖の水深20メートル前後に群れが回ってきて、いい日はトップ15本前後釣れている。  
浅場だからといって夏のように小型ばかりではなく、70〜100センチ前後と良型主体。ただし、アタリはあっても掛ける難しさは相変わらずでテクニカルなムズ面白さは健在だ。  
(詳細は56ページ参照)



●タチは底から3〜5メートルと深い



▲目下のポイントは木更津沖の20メートルダチ



●しばらくは湾奥の浅場での釣りが続きそう



◎東京湾奥葛西橋・第二泉水  
小倉 裕士船長